

2026年6月19日
イオン東北株式会社

子どもたちが“フードアルチザン（食の匠）”について学びます！ 6/27（土）能代市で「じゅんさい」農業体験を実施

イオン東北は6月27日（土）、株式会社秋田芝生（秋田県山本郡三種町、代表取締役：石川 洋子、以下「秋田芝生」）のご協力のもと、イオン チアーズクラブのメンバーが能代市で、フードアルチザン（食の匠）「じゅんさい」について学ぶ農業体験を実施します。



昨年の「じゅんさい」農業体験の様子

「イオン チアーズクラブ」は、公益財団法人イオンワンパーセントクラブの「青少年の健全な育成」事業の1つで、小中学生を中心とした子どもたちが、全国のイオングループの店舗等を活動拠点として、環境や社会貢献をテーマに様々な体験学習を行い、楽しく学び、考える活動を行っています。

この活動の一環として、イオン東北は秋田芝生のご協力のもと、フードアルチザン（食の匠）「じゅんさい」について学ぶ農業体験を実施します。今回初参加となるイオン チアーズクラブ大曲のメンバーを含め、小学1年生から中学3年生までの子どもたち26名が参加し、生産者から植物をつくる過程やおいしさへのこだわりについて学ぶとともに、じゅんさいの摘み取りを体験し、自分たちが住んでいる地域の農業や環境について楽しみながら理解を深めます。

イオン東北はこれからも、地域の皆さまとともに、次代を担う子どもたちの健やかな成長の一助となるべく、積極的な支援を行ってまいります。

【フードアルチザン（食の匠）「じゅんさい」農業体験の概要】

日 時：2026年6月27日（土）10:00～12:00

体験学習地：秋田県能代市 石川さんの沼（秋田県能代市浅内寒川家上）

主 催：イオン東北株式会社

協 力：株式会社秋田芝生

参 加 者：イオン チアーズクラブ大曲、イオン チアーズクラブ秋田中央、イオン チアーズクラブ御所野
合計26名（予定：小学1年生から中学3年生の子どもたち）

主 な 内 容：生産者による「じゅんさい」についての説明、じゅんさい摘み取り体験、
水辺の生き物観察 等

◆じゅんさいについて

世界自然遺産「白神山地」からそそぐ清らかな水が育てたじゅんさいは、ぷるんとしたゼラチン状の膜につつまれた水草の一種で、その歴史は古く、万葉集に別名「ぬなわ」と詠まれ、夏の季語としても使われてきた多年草の水生植物です。

独特のぬめりとするりとしたのどごしは、初夏の味覚として親しまれています。



ご参考

■公益財団法人イオンワンパーセントクラブ

公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオングループの基本理念を具体的な行動に移し、社会的責任を果たすことを目的に、1990年に設立されました。以来35年以上にわたり、お客さまにイオングループをご利用いただき生まれた利益の1%相当額をもとに、「青少年の健全な育成」「諸外国との友好親善」「地域社会の発展への貢献」「災害復興支援」を主な事業領域とし、環境・社会貢献活動に取り組んでいます。

※公益財団法人イオンワンパーセントクラブの詳細は、ホームページ (<https://aeon1p.or.jp/lp/>) をご覧ください。

■イオンの「フードアルチザン（食の匠）」活動

フードアルチザンは
地域の産品を大切にします！



「フードアルチザン（食の匠）」は、「地域の食文化を守る活動をしてほしい」というお声をお客さまからいただき、2001年から取り組んでいる活動です。全国各地で郷土の味を守り続ける生産者の方々とともに、自治体や大学研究機関の協力をいただきながら、日本の優れた食文化の継承に取り組んでいます。2026年6月現在、1道1府28県の41品目で「フードアルチザン（食の匠）」活動を展開しています。今回子どもたちが学ぶ「じゅんさい」は2011年に「フードアルチザン（食の匠）」活動として、三種町、三種町商工会、秋田森岳じゅんさい鍋倶楽部とともに、「美味しいじゅんさい推進委員会」を設立しました。

※「フードアルチザン（食の匠）」活動の詳細は、ホームページ (<https://www.foodartisan.jp/>) をご覧ください。

◆「フードアルチザン（食の匠）」活動の流れ

1. 各自治体・地域より“知る人ぞ知る”地域の食文化をご紹介します
2. 生産者の方々から「次代に残したい！」という熱い想いや現状の課題を伺い、全国のお客さまにご支持いただける味かなどを何度も話し合います
3. 全国に広がる店舗を活用したテスト販売で、お客さまの声を集めます

↓「フードアルチザン（食の匠）」活動として決定

4. 生産者、自治体、イオンが参加する協議会を設立
5. 同県>同エリア>全国 へと「イオン」や「マックスバリュ」などリアル店舗や、オンラインショップ「イオンショップ」で販売
6. 加工品の開発や、全国の店舗を活用したPRイベントの実施
7. フードアルチザン（食の匠）活動を通じて産品をブランド化

■東北エリア内のフードアルチザン（食の匠）活動



【青森県青森市 あおもりカシス】



【青森県大間町 オコッペいもっこ】



【岩手県久慈地方 山ぶどう】



【岩手県北上地域 二子さといも】



【岩手県花巻市 雑穀】



【秋田県男鹿市 ハタハタしょっつる】



【秋田県三種町 じゅんさい】



【福島県会津若松市 会津みしらず柿】